

宝石山正覚寺の基本方針

「本願力回向」のお名号の働きで如来様のお慈悲に遇えばこそ、「往相回向」でお浄土に逝かれた旁々は、「還相回向」で私の胸の中にお宿り下さっています。

されば、称えれば、直ちに聞こえて下さる「南無阿弥陀佛」こそは、「私を頼みにするんだよ」と喚び続けていて下さる如来様のお喚び声とお聞かせに与りつつ、下記の通りの同行方針^{どうぎょう}を掲げ^{かか}て社会に参画することを誓います。

同行方針^{どうぎょう}

1. お聴聞^{ちょうもん}を通じて和やかなコミュニティを実現します。
“お聴聞は三昧”を“お聴聞の会”で実践します。
“ウェブサイト正覚寺”で人々の繋がりに貢献します。
2. “ダーナ(布施)”(子供たちを育む他)を実践します。
3. 宗門のリスクと機会に取り組みます。
“伝道最前線”の活性化に取り組みます。
“門徒推進員の誕生”に取り組みます。
“伝道教学”を鍛え上げ・見える化します。

令和四年元旦(土)
正覚寺住職 堅田 玄宥